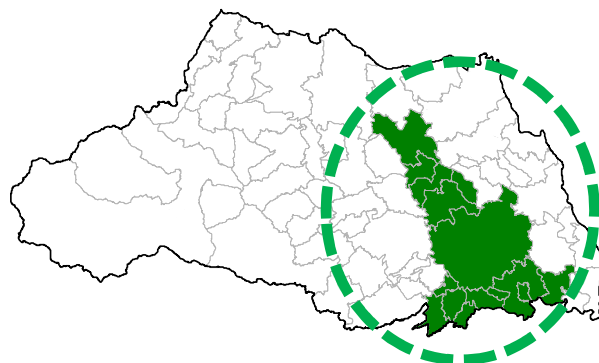


第1章 地域の農林業・農村の姿

北足立地域

1 地域の概要

北足立地域は県南部の中央、都心から15～60kmの首都圏に位置して、14市町(さいたま市、川口市、鴻巣市、上尾市、草加市、蕨市、戸田市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、北本市、伊奈町)からなっています。



新幹線や高崎線、宇都宮線などJR各線に加え、埼玉新都市交通、東武鉄道、埼玉高速鉄道など多数の鉄道が乗り入れ、道路も東北や関越の各自動車道、東京外郭環状道路などの高速道路に加えて、国道16号、国道17号、国道254号など主要道路網が発達し、県南部の交通の要衝となっています。地域の総土地面積は56,426haで、県総面積の14.9%にあたります。人口は約338万人で県人口の約46%を占めており、県内で最も都市化が進んでいる地域です。

地形は、鴻巣市から川口市に至る大宮台地を中心に、これを囲んで荒川、元荒川流域に沖積低地が広がり、西部は武蔵野台地からなっています。

本地域の農業経営体数は4,707経営体であり、このうち個人経営体数は4,601経営体、団体経営体は106経営体です。

農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業振興地域は、管内14市町のうち、さいたま市以北の6市町において指定されており、県全体の10.6%を占めます。一方、都市計画法に基づく市街化区域は、管内全市町において指定されており、県全体の43.6%を占めています。



2 農林業・農村の現状と課題

(1) 農産物の供給・消費

都市化が進む北足立地域では、消費地近郊の立地条件を生かし、多種多様な高品質な農産物の生産が行われています。

また、北足立地域は消費人口が多く、地域で生産される新鮮で安全・安心な農産物の需要は極めて高いといえます。このため、産地直売の強化や地域内を中心とした販売体制の確立が必要です。

(2) 農業

さいたま市以南の南部地域と、上尾市以北の北部地域とでは、導入品目や経営形態等が大きく異なっています。

南部地域では野菜や花・植木等の集約的な農業が展開されるとともに、地域住民と密接に結びついた市民農園、観光農園や農産物直売所などが数多く設置されています。

北部地域では、耕地面積の約59%を占める水田において米、麦が大規模に栽培されているほか、花き類、果樹類、畜産等を取り入れた農業が展開されています。



花き生産



水稻生産

(3) 農村

都市近郊の農業・農村は、自然環境の保全、良好な景観の形成など多面的機能を有しており、その利益は地元住民だけでなく多くの県民が享受しています。

また都市型農業は、新鮮な農産物を供給するだけでなく、農業体験による食育、生活環境の保全、防災機能や都市景観の形成など、多面的な機能を有していることから、都市住民の理解を得ながら市民農園や体験農園の整備が進められています。

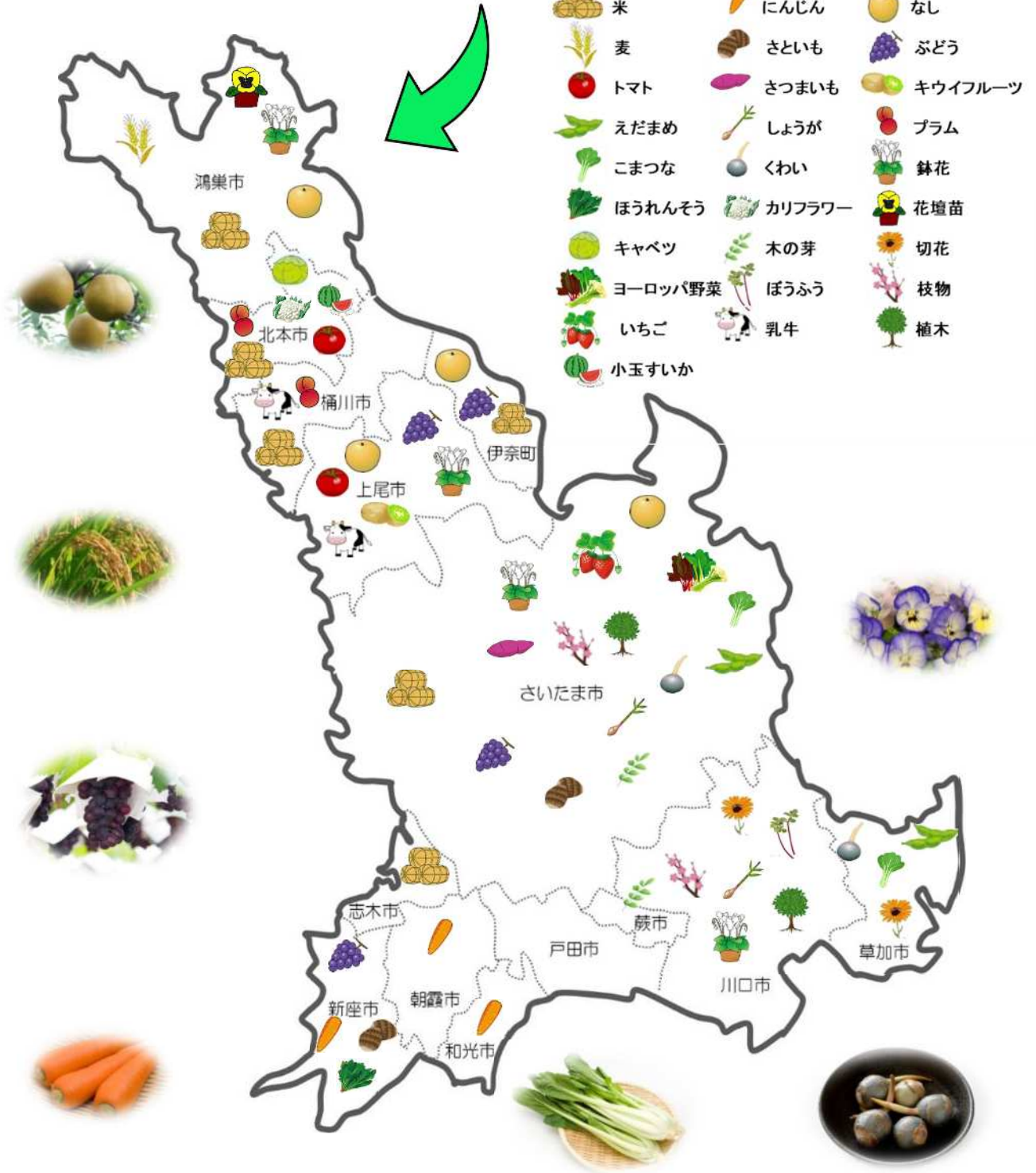
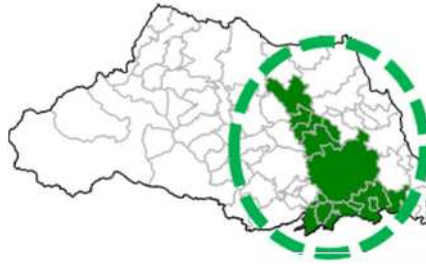
その一方で、農業者の高齢化が進み、さらにその後継者がいない農家も少なくないうち状況で、耕作が行われていない農地も散見されています。

また、混住化等も進展していることから、農道や水路の維持管理など地域の共同活動を継続していくことが課題となっています。

(4) 林業

都市近郊では貴重となった里山・平地林が残されています。このため森林環境譲与税などを活用し、整備・保全を進め、多様な生物が生息できる環境を整えることが必要です。また、山側の市町村と連携協定等を選び、山側の森林整備により、平野部にも効果が及ぶ森林の公益的機能の発揮に資するほか、県産木材の需要拡大を図り、「活樹」を推進することが重要となっています。

北足立地域の主な農産物・特産



3 地域の基礎データ

	項目	北足立地域	県内割合
全 般	①総人口	3, 376, 778人	46.0%
	②総面積	56, 426ha	14.9%
農 業	③農業産出額(推計値)	2, 208千万円	13.5%
	うち米	388千万円	12.7%
	野菜	1, 162千万円	15.1%
	果実	99千万円	20.2%
	花き	140千万円	32.7%
	畜産	104千万円	3.7%
	④耕地面積	9, 311ha	12.8%
	うち田面積	4, 576ha	11.3%
	畑面積	4, 743ha	14.8%
	⑤農業経営体	4, 707経営体	16.6%
i 個人経営体	4, 601経営体	16.6%	
ii 団体経営体	106経営体	18.3%	
⑥販売農家数	4, 514戸	16.4%	
⑦基幹的農業従事者数 (個人経営)	6, 980人	18.5%	
⑧農業法人数	267法人	18.5%	
⑨認定農業者数	743人	15.3%	
⑩集落営農数	5組織	6.8%	
林 業	⑪林業経営体	7経営体	5.4%
	i 個人経営体	6経営体	5.5%
	ii 団体経営体	1経営体	5.3%
	⑫森林面積	389ha	0.4%
	天然林	373ha	0.8%
人工林	13ha	0.0%	
その他	2ha	0.2%	
⑬森林材積	75, 910m ³	0.2%	

【出典】

- ①令和2年国勢調査 [総務省]
- ②全国都道府県市区町村別面積調(令和7年10月1日時点) [国土地理院]
- ③市町村別農業産出額(令和5年推計) [農林水産省]
- ④作物統計調査(令和6年) [農林水産省]
- ⑤⑥⑦⑪2020 農林業センサス [農林水産省]
- ⑧⑨さいたま農林振興センター調べ(令和6年度)
- ⑩集落営農実態調査(令和7年) [農林水産省]
- ⑫⑬森づくり課調べ(埼玉地域森林計画書(埼玉森林計画区)令和4年12月)